

「令和 8 年度宮崎県社会福祉大会」開催要綱

1 開催趣旨

多年にわたり本県の社会福祉の発展に功績のあった方々を顕彰し、感謝の意を表するとともに、本県の社会福祉の更なる充実を目指すことを目的として開催します。

2 主催

宮崎県、社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会、社会福祉法人宮崎県共同募金会

3 後援

宮崎県教育委員会、宮崎県市長会、宮崎県町村会

4 日時

令和 8 年 1 0 月 1 9 日（月） 午後 1 時 3 0 分から午後 3 時 1 5 分まで

5 会場

宮崎観光ホテル東館 3 階 緋碧耀（宮崎市松山 1-1-1 TEL：0985-27-1212）

6 参加者

約 4 0 0 名（入場無料）

7 日程・内容

時 間	事 項	内 容
1 3 : 3 0	開会 主催者あいさつ 来賓祝辞 来賓・主催者紹介 社会福祉功労顕彰	県知事 県議会議長 ○ 宮崎県知事表彰 ○ 宮崎県社会福祉協議会会長表彰・感謝 ○ 宮崎県共同募金会会長表彰・感謝 ○ 受賞者代表謝辞
1 4 : 0 0	休憩・舞台転換	
1 4 : 1 5	講演	《演題》 「自分を超える、壁を壊す～誰もが役割を持って輝ける共生社会を目指して～」 《講師》 SMBC 日興証券株式会社 乗松 聖矢 氏 (パラアスリート／車いすラグビー)
1 5 : 1 5	閉会	

【講師プロフィール】

SMBC 日興証券株式会社 乗松 聖矢（のりまつ せいや）氏

競技：車いすラグビー 出身地：熊本県



My Story

生まれつき手足に力が入らなくなるシャルコ・マリー・トゥース病のため、12歳から車いす生活を送る。16歳で車いすバスケットボールを始め、その後23歳で車いすラグビーへ転向。「世界が広がり、人生観が変わった」と頭角を現し、半年後には早くも日本代表候補に選ばれる。

2016 リオデジャネイロパラリンピック・2020 東京パラリンピックで二大会連続の銅メダルを獲得。2023 年の WWR アジア・オセアニアチャンピオンシップでは金メダル獲得し、個人でも「class 1.5 ベストプレイヤー賞」を受賞。2024 パリパラリンピックでは素晴らしいディフェンスで勝利に貢献し、車いすラグビー日本代表を史上初の、そして悲願の金メダル獲得に導いた。

大会実績

開催年	大会名・成績
2014 年	CANADA CUP 3 位
2016 年	2016 リオデジャネイロパラリンピック（ブラジル） 3 位
2017 年	Tri Nations Wheelchair Rugby Invitational 優勝
2018 年	IWRF 世界選手権 優勝
2019 年	Wheelchair Rugby Quad Nations 優勝
2019 年	車いすラグビーワールドチャレンジ 2019 3 位
2021 年	2020 東京パラリンピック（日本） 3 位
2022 年	2022 CANADA CUP 優勝
2022 年	2022 World Games Low Point Tournament 準優勝
2022 年	IWRF 世界選手権 3 位
2023 年	WWR アジア・オセアニアチャンピオンシップ 優勝
2023 年	International Wheelchair Rugby CUP 3 位
2024 年	2024 パリパラリンピック（フランス） 優勝